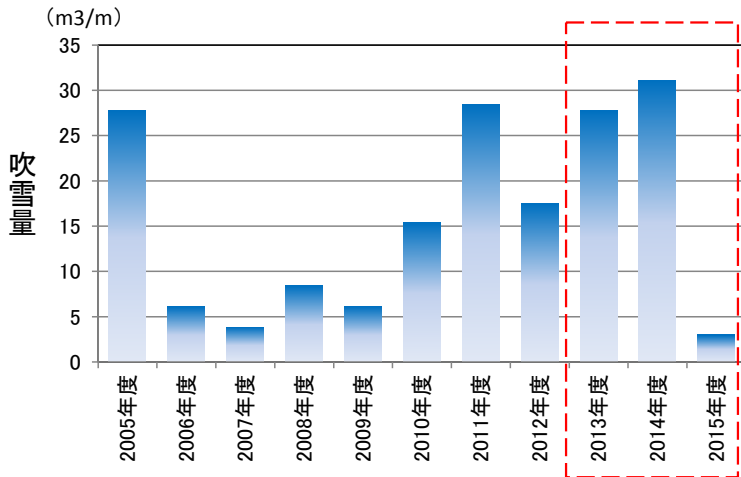
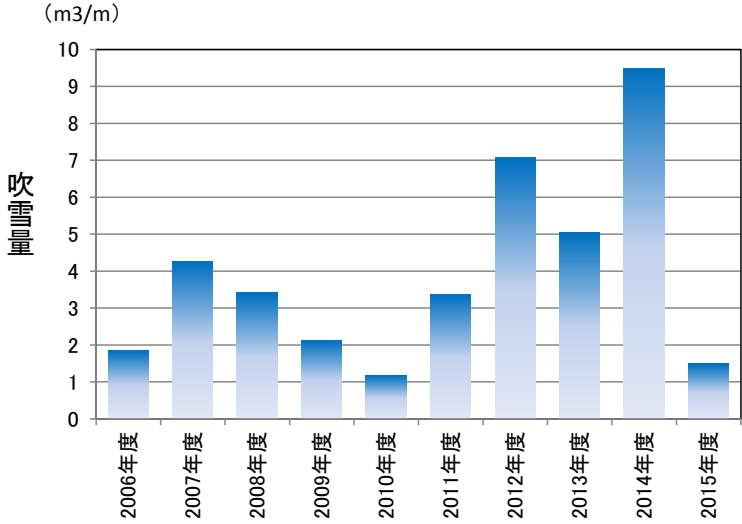


正 誤 表

「北海道の雪氷 No.35」に、以下の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

論文名：吹雪多発地域にみる防雪柵の問題点と課題 — 北海道中標津地域での防雪柵の吹きだまり観測 —

頁	行・図番号	誤	正
29	下から 14～15 行目	調査は 2013 年度から 2015 年度まで・・・	調査は 2012 年度から 2014 年度まで・・・
29	下から 4～9 行目	2015 年度の吹雪量は $5 \text{ m}^3/\text{m}$ 以下と小さかったが、2013、2014 年度の吹雪量は $25 \text{ m}^3/\text{m}$ 以上で、最近 10 年の中では上位 3 位以内で大きい。	2014 年度の吹雪量は $9.5 \text{ m}^3/\text{m}$ と最近 10 年の中ではもっとも大きく、2012 年度の吹雪量も約 $7 \text{ m}^3/\text{m}$ で 2 番目の値であった。
29	下から 2～3 行目	中標津町では、2013 年度冬期に・・・	中標津町では、2012 年度冬期に・・・
29	図 1	 <p>図 1 根室中標津（空港）アメダスの気象データから推測した吹雪量</p>	 <p>図 1 根室中標津アメダスの気象データから推測した吹雪量</p>